

「胎児発達の多様性に関する探索的研究」に参加いただいたみなさま

研究責任者 日下 隆
所属 香川大学医学部小児科学

概要

理化学研究所と同志社大学との共同研究として 2019 年 3 月 28 日から 2025 年 3 月 31 日まで実施されていた既存の共同研究「胎児発達の多様性に関する探索的研究」より得られた下記「2 研究に用いる情報の種類」に示されているデータセットを引き続き理化学研究所で解析する新規の研究を開始いたします。この研究には、香川大学医学部で同意を取得させていただいた皆様からのデータが含まれています。新たに対象者の皆様にご負担いただくことはございません。

本研究は、胎児や胎児期の母子の成育環境を計測、解析して、胎児発育の多様性を捉えることで、妊娠中の胎児あるいは出生児の発育不全における特徴をとらえ、これらリスクの高い胎児への早期介入のための基礎データを得ることを目的としています。本研究の推進により胎児発達の状態を的確にとらえることができれば、リスクの高い胎児への早期介入のための基礎データを提供することができ、胎児期からの先制医療と言う新たな戦略の基盤を構築できます。

1. 研究対象となる方

本研究は以下の方を対象としています。

2019 年 3 月から、九州大学大学院医学研究院、香川大学医学部、東北大学大学院医学系研究科、京都大学大学院医学系研究科、福岡市立こども病院・周産期センターにおいて、年齢が 20 歳以上で妊娠 24 週以前の妊婦さんに研究の説明をして同意を取得した上で研究に参加いただいた方（妊娠中期（24 週～26 週）、妊娠後期（34 週～38 週）、及び出産後にデータを提供いただいた）

2. 研究に用いる情報の種類

睡眠関連調査票情報（妊婦）、睡眠ログ（妊婦および出生児）、心拍測定データ（妊婦および胎児）、質問票データ（ストレス、活動量、うつ）、血中サイトカインデータ、ビタミンデータ、ホルモン測定データ（妊婦末梢血および臍帯血）、妊婦健診・診療時のデータ

3. 香川大学医学部等の機関からの情報の提供

各データは特定の個人を識別できないようにデータの取得元機関や同志社大学にて加工された上で、理化学研究所に提供されています。

4. 理化学研究所から外部機関への情報の提供

九州大学大学院医学研究院、香川大学医学部、福岡市立こども病院、京都大学大学院医学系研究科、東北大学大学院医学系研究科へ、新たに分譲規約を締結した上でデータを

提供することができます。

5. 研究期間

2025年11月17日～2027年3月31日

6. 研究組織

研究代表者

理化学研究所 生命医科学研究センター 予測医学特別プロジェクト

プロジェクトディレクター 桜田 一洋

7. ご質問、参加の拒否について

この研究の内容についてご不明な点やご質問がある参加者の方、または参加者の代理人の方は下記の問い合わせまでご連絡いただけますようお願いいたします。

担当者： 江口 有（えぐち たもつ）

所属： 理化学研究所 生命医科学研究センター

予測医学特別プロジェクト プロジェクトディレクター代理

住所： 横浜市鶴見区末広町1-7-22

電話番号： 050-3495-0048

E-mail：adsp-rinri@ml.riken.jp

引き続き情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡いただけますようお願いいたします。

担当者：（各機関の担当者） 小西 行彦

所属： 香川大学医学部小児科学

住所： 香川県木田郡三木町池戸1750-1

電話番号： 087-891-2171

E-mail：konishi.yukihiko@kagawa-u.ac.jp